

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-271780

(43)Date of publication of application : 20.10.1995

(51)Int.Cl.

G06F 17/21  
B41J 21/00  
G06F 3/12

(21)Application number : 06-085654

(71)Applicant : CANON INC

(22)Date of filing : 31.03.1994

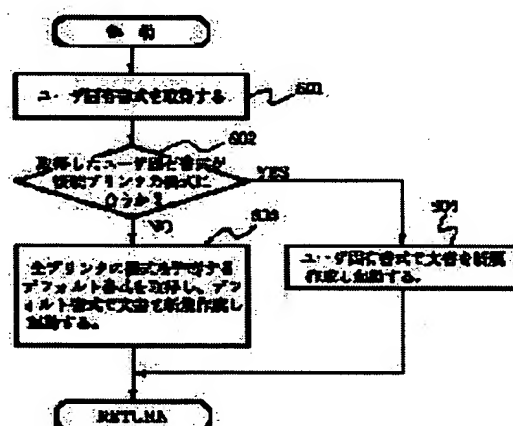
(72)Inventor : MATSUNO TAKUYA

## (54) DOCUMENT PROCESSOR AND ITS STARTING METHOD

## (57)Abstract:

**PURPOSE:** To provide the document processor which can be started without any format error at all times when a printer which has a different prescribed format from a user original format is connected.

**CONSTITUTION:** When the document processor is started, the user original format is acquired (step S01) and it is decided whether or not the acquired user original format meets the format of a currently connected printer (step S02). For this decision making, respective pieces of information on the user original format are compared with respective pieces of information on the format of the currently connected printer and it is decided whether or not the user original format meets the format of the currently connected printer on the basis of the comparison result. When it is decided that there is no adaptivity, a document preparing process is newly started with a default format allowing the formats of all printers (step S03). When the adaptivity is decided, a document process is newly started with the user original format (step S04).



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 24.12.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 07.11.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-271780

(43) 公開日 平成7年(1995)10月20日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 0 6 F 17/21

B 4 1 J 21/00

G 0 6 F 3/12

A

D

9288-5L

9288-5L

G 0 6 F 15/ 20

5 6 6 E

5 8 6 G

審査請求 未請求 請求項の数 8 F D (全 12 頁)

(21) 出願番号

特願平6-85654

(22) 出願日

平成6年(1994)3月31日

(71) 出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72) 発明者 松野 卓也

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ  
ノン株式会社内

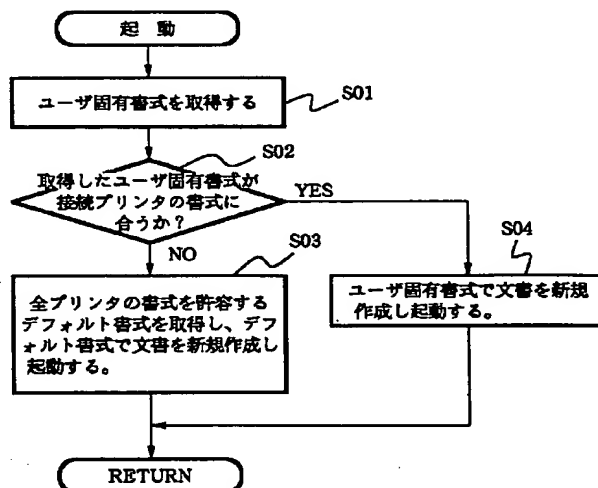
(74) 代理人 弁理士 渡部 敏彦

(54) 【発明の名称】 文書処理装置およびその起動方法

(57) 【要約】

【目的】 ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなく常に起動をすることができる文書処理装置を提供する。

【構成】 文書処理装置の起動時、ユーザ固有書式が取得され(ステップS01)、取得したユーザ固有書式が現在接続されているプリンタの書式を満足するか否かが判定される(ステップS02)。この判定では、ユーザ固有書式の各情報と現在接続されているプリンタ書式の各情報とを比較し、この比較の結果からユーザ固有書式と現在接続されているプリンタ書式との適合性を判定する。適合性がないとの判定が行われると、全プリンタの書式を許容するデフォルト書式で文書作成処理が新規に起動される(ステップS03)。適合性があると判定が行われると、ユーザ固有書式で文書処理が新規に起動される(ステップS04)。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置において、ユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持するユーザ固有書式保持手段と、前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持するデフォルト書式保持手段と、前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式を選択する選択手段と、前記選択手段が選択した書式で起動を行う起動手段とを備えることを特徴とする文書処理装置。

【請求項 2】 前記デフォルト書式は前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されていることを特徴とする請求項 1 記載の文書処理装置。

【請求項 3】 前記デフォルト書式は前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されていることを特徴とする請求項 1 記載の文書処理装置。

【請求項 4】 互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置において、ユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持するユーザ固有書式保持手段と、前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持するデフォルト書式保持手段と、前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すとき、前記ユーザ固有書式の書式エラー発生を招く情報を前記デフォルト書式の書式エラーを回避する情報に入れ替えることによって変更デフォルト書式を作成する書式作成手段と、前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記変更デフォルト書式を選択する選択手段と、前記選択手段で選択された書式で起動を行う起動手段とを備えることを特徴とする文書処理装置。

【請求項 5】 互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置において、ユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持するユーザ固有書式保持手段と、前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている第 1 のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている第 2 のデフォルト書式を保持するデフォルト書式保持手段と、前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式保持手段に保持されている第 1 および第 2 のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を指定する指定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択

し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記指定手段で指定された前記第 1 および第 2 のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を選択する選択手段と、前記選択手段が選択した書式で起動を行う起動手段とを備えることを特徴とする文書処理装置。

【請求項 6】 互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置の起動方法において、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行うことを特徴とする文書処理装置の起動方法。

【請求項 7】 互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置の起動方法において、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、書式作成手段で前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記ユーザ固有書式の書式エラー発生を招く情報を前記デフォルト書式の書式エラー発生を回避する情報に入れ替えることによって変更デフォルト書式を作成し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記変更デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行うことを特徴とする文書処理装置の起動方法。

【請求項 8】 互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置の起動方法において、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている第 1 のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている第 2 のデフォルト書式を保持し、判定手段で起動時に前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、指定手段で前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式保持手段に保持されている第 1 および第 2 のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を指定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適

合性無を示すときに前記指定手段で指定された前記第 1 および第 2 のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行うことを特徴とする文書処理装置の起動方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、互いに異なる型式の複数の印字装置に接続可能な文書処理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、文書処理装置として、互いに異なる規定書式を有する複数のプリンタ接続可能でかつユーザの固有環境で作成されたユーザ固有書式で起動するものがある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、従来の文書処理装置では、ユーザ固有書式作成時の接続プリンタと現在起動しようとするプリンタとが互いに異なる規定書式を有するとき、起動しようとするプリンタの規定書式とユーザ固有書式との違いによって書式エラーが発生し、起動をすることができない。

【0004】本発明の目的は、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなく起動をすることができる文書処理装置を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】請求項 1 記載の発明は、互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置において、ユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持するユーザ固有書式保持手段と、前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持するデフォルト書式保持手段と、前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式を選択する選択手段と、前記選択手段が選択した書式で起動を行う起動手段とを備えることを特徴とする。

【0006】請求項 2 記載の発明は、請求項 1 記載の文書処理装置において、前記デフォルト書式は前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されていることを特徴とする。

【0007】請求項 3 記載の発明は、請求項 1 記載の文書処理装置において、前記デフォルト書式は前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されていることを特徴とする。

【0008】請求項 4 記載の発明は、互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置において、ユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書

式を保持するユーザ固有書式保持手段と、前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持するデフォルト書式保持手段と、前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すとき、前記ユーザ固有書式の書式エラー発生を招く情報を前記デフォルト書式の書式エラー発生を回避する情報に入れ替えることによって、変更デフォルト書式を作成する書式作成手段と、前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記変更デフォルト書式を選択する選択手段と、前記選択手段で選択された書式で起動を行う起動手段とを備えることを特徴とする。

【0009】請求項 5 記載の発明は、互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置において、ユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持するユーザ固有書式保持手段と、前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている第 1 のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている複数の第 2 のデフォルト書式を保持するデフォルト書式保持手段と、前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式保持手段に保持されている第 1 および第 2 のデフォルト書式の内のいずれか一方を指定する指定手段と、前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記指定手段で指定された前記第 1 および第 2 のデフォルト書式の内のいずれか一方を選択する選択手段と、前記選択手段が選択した書式で起動を行う起動手段とを備えることを特徴とする。

【0010】請求項 6 記載の発明は、互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置の起動方法において、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行うことを特徴とする。

【0011】請求項 7 記載の発明は、互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置の起動方法において、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足す

ように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、書式作成手段で前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記ユーザ固有書式に含まれる情報を前記デフォルト書式に含まれる情報に入れ替えることによって変更デフォルト書式を作成し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記変更デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行うことを特徴とする。

【0012】請求項8記載の発明は、互いに異なる規定書式を有する複数の印字装置に接続可能な文書処理装置の起動方法において、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている第1のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている複数の第2のデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、指定手段で前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式保持手段に保持されている第1および第2のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を指定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記指定手段で指定された前記第1および第2のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行うことを特徴とする。

#### 【0013】

【作用】請求項1記載の文書処理装置では、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行う。

【0014】請求項2記載の文書処理装置では、デフォルト書式が前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている。

【0015】請求項3記載の文書処理装置では、デフォルト書式が前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている。

【0016】請求項4記載の文書処理装置では、ユーザ

固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、書式作成手段で前記判定手段の判定結果が適合性無を示すとき、前記ユーザ固有書式の書式エラー発生を招く情報を前記デフォルト書式の書式エラー発生を回避する情報に入れ替えることによって変更デフォルト書式を作成し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記変更デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行う。

【0017】請求項5記載の文書処理装置では、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている第1のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている第2のデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、指定手段で前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式保持手段に保持されている第1および第2のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を指定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに、前記指定手段で指定された前記第1および第2のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行う。

【0018】請求項6記載の文書処理装置の起動方法では、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行う。

【0019】請求項7記載の文書処理装置の起動方法では、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、書式作成手段で前記判定手段の判定結果が

適合性無を示すときに前記ユーザ固有書式の書式エラー発生を招く情報を前記デフォルト書式の書式エラー発生を回避する情報に入れ替えることによって変更デフォルト書式を作成し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記変更デフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行う。

【0020】請求項8記載の文書処理装置の起動方法では、ユーザ固有書式保持手段にユーザ固有の環境で設定されたユーザ固有書式を保持し、デフォルト書式保持手段に前記印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されている第1のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている第2のデフォルト書式を保持し、判定手段で前記ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性の有無を判定し、指定手段で前記デフォルト書式保持手段に保持されている第1および第2のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を指定し、選択手段で前記判定手段の判定結果が適合性有を示すときに前記ユーザ固有書式を選択し、前記判定手段の判定結果が適合性無を示すときに前記指定手段で指定された前記第1および第2のデフォルト書式の内のいずれか一つのデフォルト書式を選択し、起動手段で前記選択手段が選択した書式で起動を行う。

【0021】

【実施例】以下に、本発明の実施例について図を参照しながら説明する。

【0022】図1は本発明の文書処理装置の一実施例の構成を示すブロック図、図2は図1の文書処理装置に用いられているキーボードのキー配置を概略的に示す図、図15は図1に文書処理装置に接続されるプリンタ固有のデータ構造を示す図である。

【0023】文書処理装置は、図1に示すように、ROM2に格納されている制御プログラムに基づき文書起動処理、環境情報作成処理および文字処理などのための演算、論理判断などを行うCPU1を備える。

【0024】ROM2には、画面表示処理、文書起動処理、環境情報作成処理などの各種処理に対する制御プログラムとともにCPU1が行う各種制御手順が格納されている。

【0025】CPU1によってROM2に格納されている制御プログラムまたは制御手順が実行されるとき、RAM3がCPU1の演算、論理判断における各種データを一時的に記憶するワークメモリとして用いられる。

【0026】CPU1には、キーボード4から指示が与えられる。キーボード4は、図2(a)に示すように、文字、数字、記号などの入力に用いられる文字キー群KB1と、カーソルの移動、書式設定処理、起動の実行を指示するための複数の機能キーが設けられている機能キ

一群KB2とを有する。文字キー群KB1は、JIS規格の鍵盤配列を有し、かなキーによるひらがな入力、かな漢字変換機能による漢字入力が行われる。機能キー群KB2には、図2(b)に示すように、カーソルの移動を指示する4つのカーソル移動キー「←」、「→」、「↑」、「↓」と、環境書式設定を起動するための「環境書式設定」キーと、所定の書式設定後に設定されたユーザ書式環境を保存するための「環境保存」キー（図示せず）と、システム起動状態から文書編集画面を起動させるための「文書起動」キーと、図形編集画面を起動させるための「図形起動」キー（図示せず）と、操作の実行を指示するための「実行」キーと、操作の取消を指示するための「取消」キーとがある。

【0027】キーボード4からの入力記号に対するキーコード変換処理（内部コードへの変換）は、キーボードコントローラ5によって実行される。

【0028】キーボード4から入力されたキーコードは、文書作成およびその編集に用いられるバッファメモリ6に文字コード（キャラクタコード）として格納される。

【0029】キーボード4から入力されたキーコードに対応する文字、数式などは、表示装置7の画面上の所定位置に表示される。本実施例では、表示装置7は液晶表示装置からなるが、これに代えて、陰極線管からなる表示装置を用いることもできる。

【0030】表示装置7は、表示装置コントローラ8で駆動され、表示装置コントローラ8は、カーソルの位置に表示したい文字列の画面上への位置決め制御と、内部キャラクタジェネレータを参照しながら入力文字コードをドットパターンに変換することによって文字、記号などの表示をするための表示制御とを行う。

【0031】表示装置7の画面上に作成された文書は、プリンタ21で印刷される。プリンタ21は、文書を印字するための印字機構9と、印字コントローラ10とを有する。印字コントローラ10は、CPU1からバス13を介して出力された文字データ、制御データなどを解析し、その解析の結果に基づき印字機構9を駆動する。プリンタ21には、図15に示すように、それ固有のデータのデータ構造が設定されている。このプリンタ固有データのデータ構造は、図15(a)に示すように、プリンタ名称と、プリンタ解像度と、使用可能用紙サイズ・フラグと、書式パラメータ設定範囲テーブルとからなる。使用可能用紙サイズ・フラグには、図15(b)に示すように、各用紙サイズ毎に使用可能な有無を示すフラグが記述されている。書式パラメータ設定範囲テーブルには、図15(c)に示すように、使用可能な用紙毎に上余白の最大・最小値、下余白の最大・最小値、左余白の最大・最小値、右余白の最大・最小値がそれぞれ記述されている。

【0032】表示装置7の画面上に作成された文書は、

フロッピーディスク装置11でフロッピーディスクに保存される。フロッピーディスク装置11はフロッピーディスクコントローラ12で駆動され、フロッピーディスクへの文書保存、文書呼出が行われる。

【0033】次に、本実施例の文書処理装置20に接続される各プリンタに対する書式設定ダイアログについて図を参照しながら説明する。図3は図1の文書処理装置とそれに接続されるレーザプリンタとのダイアログを表す画面例を示す図、図4は図1の文書処理装置とそれに接続されるB Jプリンタとのダイアログを表す画面例を示す図である。

【0034】本実施例の文書処理装置20がレーザプリンタからなるプリンタ21に接続されているとき、図3に示すように、表示装置7の画面にはプリンタ21に対するダイアログが表示される。このダイアログの表示画面には、印字をする用紙のサイズを示す用紙サイズ、印字する用紙の置き方を示す用紙置き方、用紙上部の印字禁止領域を示す上余白、用紙下部の印字禁止領域を示す下余白、用紙左部の印字禁止領域を示す左余白、用紙右部の印字禁止領域を示す右余白、接続プリンタの型式を示すプリンタの型式名とが表示される。なお、レーザプリンタでは、A3の用紙サイズを使用することができないから、用紙サイズの「A3」項目はアンライト表示される。また、上余白、下余白、左余白、右余白の各余白は10mmから100mmまでの範囲内で任意に設定され、その最低値である10mmはレーザプリンタの仕様に基づき決定されている。上述の各データは画面上部に設けられた「環境保存」ソフトキーの操作によってフロッピーディスクに登録される。

【0035】本実施例の文書処理装置20がインクジェットプリンタ（以下、B Jプリンタという）からなるプリンタ21に接続されているとき、図4に示すように、表示装置7の画面にはプリンタ21に対するダイアログが表示される。このダイアログの表示画面には、レーザプリンタとのダイアログと同様に、用紙サイズ、用紙置き方、上余白、下余白、左余白、右余白、プリンタの型式名が表示される。なお、A3の用紙サイズは使用可能であるから、用紙サイズの「A3」項目はハイライト表示される。また、上余白、下余白、左余白、右余白の各余白は15mmから100mmまでの範囲内で任意に設定され、印字可能領域がレーザプリンタの印字可能領域に比して狭いから、各余白の最低値は15mmに設定されている。上述の各データは画面上部に設けられた「環境保存」ソフトキーの操作によってフロッピーディスクに登録される。

【0036】次に、本実施例の文書処理装置に用いられているデフォルト書式の例について図を参照しながら説明する。図5は図1の文書処理装置に用いられている各デフォルト書式を示す図である。

【0037】各デフォルト書式の情報としては、図5に

示すように、「用紙サイズ」、「用紙置き方」、「上余白」、「下余白」、「左余白」、「右余白」が用いられている。各デフォルト書式はROM2に格納される。

【0038】例えば、レーザプリンタ、B Jプリンタなどの全てのプリンタに対応するデフォルト書式では、図5(a)に示すように、「用紙サイズ」がA4に、「用紙置き方」が縦置きに、「上余白」が15mmに、「下余白」が15mmに、「左余白」が15mmに、「右余白」が15mmにそれぞれ設定されている。

【0039】レーザプリンタに対応するデフォルト書式では、図5(b)に示すように、「用紙サイズ」がA4に、「用紙置き方」が縦置きに、「上余白」が10mmに、「下余白」が10mmに、「左余白」が10mmに、「右余白」が10mmにそれぞれ設定されている。

【0040】B Jプリンタに対応するデフォルト書式では、図5(c)に示すように、「用紙サイズ」がA4に、「用紙置き方」が縦置きに、「上余白」が15mmに、「下余白」が15mmに、「左余白」が15mmに、「右余白」が15mmにそれぞれ設定されている。

【0041】次に、本実施例の文書処理装置の起動方法について図を参照しながら説明する。

【0042】まず、本実施例の文書処理装置20をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて全プリンタの書式を許容するデフォルト書式で起動する方法を説明する。図6は図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて全プリンタプリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明するためのフローチャート、図7は図1の文書処理装置に接続されるプリンタに対する書式の選択を説明するための図、図14は図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて全プリンタプリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法における書式の適合性に対する判定を説明するためのフローチャートである。

【0043】起動時、図6に示すように、まず、予め設定されているユーザ固有書式が取得される（ステップS01）。取得したユーザ固有書式が現在接続されているプリンタの書式を満足するか否かが判定される（ステップS02）。この判定では、ユーザ固有書式の各情報と現在接続されているプリンタ書式の各情報とを比較し、この比較の結果からユーザ固有書式と現在接続されているプリンタ書式との適合性を判定する。具体的には、図14に示すように、ユーザ固有書式と取得された接続プリンタのプリンタ固有データとに基づき、使用可能用紙サイズ・フラグとユーザ環境の用紙サイズ、置き方との比較、書式パラメータ設定範囲テーブルの上余白最小値・最大値内にユーザ環境の上余白値が収まっているかの判定、書式パラメータ設定範囲テーブルの下余白最小値・最大値内にユーザ環境の下余白値が収まっているかの判定、書式パラメータ設定範囲テーブルの左余白最小値・最大値内にユーザ環境の左余白値が収まっているかの



判定、書式パラメータ設定範囲テーブルの右余白最小値・最大値内にユーザ環境の右余白値が収まっているかの判定を順次に行い、その結果に基づき書式の適合性が判定される。

【0044】取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足しないと、全プリンタの書式を許容するデフォルト書式が選択され、このデフォルト書式で文書作成処理が新規に起動される（ステップS03）。例えば、図7に示すように、ROM2にレーザプリンタからなるプリンタ21が接続されているときに作成されたユーザ固有書式情報が格納されている文書処理装置20をBJプリンタが接続された状態で起動するとき、図7に示すように、レーザプリンタ書式を示すユーザ環境書式による起動エラーすなわち書式エラーの発生を回避するための書式選択が行われ、全プリンタの書式を許容するデフォルト書式が選択される。よって、レーザプリンタ書式を示すユーザ環境書式による起動エラーすなわち書式エラーの発生が回避され、常に正常に起動することができる。

【0045】これに対し、取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足すると、ユーザ固有書式で文書作成処理が新規に起動される（ステップS04）。

【0046】次に、本実施例の文書処理装置20をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて接続プリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明する。図8は図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて接続プリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明するためのフローチャート、図9は図1の文書処理装置に接続されるプリンタに対する書式の選択を説明するための図である。

【0047】起動時、図8に示すように、まず、ユーザ固有書式が取得される（ステップS11）。取得したユーザ固有書式が現在接続されているプリンタの書式を満足するかが判定される（ステップS12）。

【0048】取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足しないと、接続プリンタの書式を許容するデフォルト書式が選択され、このデフォルト書式で文書作成処理が新規に起動される（ステップS13）。例えば、ROM2にBJプリンタ書式情報が格納されている文書処理装置20をレーザプリンタが接続されている状態で起動するとき、図9に示すように、BJプリンタ書式を示すユーザ環境書式による起動エラーすなわち書式エラーの発生を回避するための書式選択が行われ、レーザプリンタ書式を許容するデフォルト書式が選択される。よって、BJプリンタ書式を示すユーザ環境書式による起動エラーすなわち書式エラーの発生が回避され、使用環境に即して常に正常に起動をすることができる。

【0049】これに対し、取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足すると、ユーザ固有書式で文書作成処理が新規に起動される（ステップS14）。

【0050】次に、エラー発生を伴うユーザ固有書式の情報を接続プリンタプリンタの書式を許容する情報に代えることによって文書処理装置20を起動する方法を説明する。図10は図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式の情報を接続プリンタプリンタの書式を許容する情報に代えることによって起動する方法を説明するためのフローチャート、図11は図1の文書処理装置に接続される各プリンタに対する書式の選択を説明するための図である。

【0051】起動時、図10に示すように、まず、ユーザ固有書式が取得される（ステップS21）。取得したユーザ固有書式が現在接続されているプリンタの書式を満足するかが判定される（ステップS22）。この判定では、ユーザ固有書式を示す各情報と現在接続されているプリンタ書式を示す各情報とを比較し、この比較に結果からユーザ固有書式と現在接続されているプリンタ書式との適合性を判定する。具体的には、各書式を示す情報、「用紙サイズ」、「用紙置き方」、「上余白」、「下余白」、「左余白」、「右余白」が相互に比較され、書式の適合性が判定される。

【0052】取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足しないと、エラー発生を伴うユーザ固有書式の情報は接続プリンタの書式を許容する情報に代えられ、エラー発生を伴わないユーザ固有書式の情報は保持される。これらの情報で新たな起動書式が作成され、この作成された書式で文書作成処理が新規に起動される（ステップS23）。例えば、ROM2にレーザプリンタ書式情報が格納されている文書処理装置20をBJプリンタが接続されている状態で起動するとき、図11に示すように、レーザプリンタ書式を示すユーザ環境書式による起動エラーすなわち書式エラーの発生を回避するための書式選択が行われる。この書式選択では、BJプリンタ書式を参照しながらレーザプリンタ書式情報の中で書式エラーの発生原因となる情報を抽出し、この抽出された情報を書式エラー回避可能な情報に書き換える。具体的には、ユーザ固有の環境で作成されたレーザプリンタ書式の「用紙サイズ」、「用紙置き方」、「左余白」、「右余白」などの情報はBJプリンタ書式を許容するが、「上余白」、「下余白」の情報はBJプリンタ書式の情報に変えられる。よって、BJプリンタ書式を示すユーザ固有書式による起動エラーすなわち書式エラーの発生が回避され、ユーザ固有書式にできる限りで近い書式で常に正常な起動が行われる。

【0053】これに対し、取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足すると、ユーザ固有書式で文書作成処理が新規に起動される（ステップS24）。

【0054】次に、本実施例の文書処理装置20をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて2つのデフォルト書式の中から選択されたデフォルト書式で起動する方法を説明する。図12は図1の文書処理装置をエラー発生

を伴うユーザ固有書式に代えて接続プリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明するためのフローチャート、図13は図1の文書処理装置の起動時エラーにおける質問アラートを表示画面例を示す図である。

【0055】起動時、図12に示すように、まず、ユーザ固有書式が取得される(ステップS31)。取得したユーザ固有書式が現在接続されているプリンタの書式を満足するかどうか判定される(ステップS32)。取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足しないと、質問アラートが表示装置7の画面に表示される(ステップS33)。この画面表示された質問アラートは、図13に示すように、「ユーザ環境書式が現在接続されているプリンタの許容範囲を超えています。全プリンタを許容する場合は実行キーを押してください。接続プリンタを許容するデフォルト書式で起動する場合は実行キーを押してください。」を示す。

【0056】次いで、実行キーまたは取消キーのいずれか一方によるキー入力待たれる(ステップS34)。実行キーが押されると、全プリンタの書式を許容するデフォルト書式が選択され、このデフォルト書式で文書処理が新規に起動される(ステップS35)。

【0057】これに対し、取消キーが押されると、接続プリンタの書式を許容するデフォルト書式が選択され、このデフォルト書式で文書処理が新規に起動される(ステップS37)。よって、ユーザ固有書式と接続された印刷装置の規定書式との適合性が無と判定されると、全てのプリンタの書式を満足するデフォルト書式およびプリンタ毎にその書式を満足するように設定されているデフォルト書式の内のいずれか一方を指定することによってこの指定されたデフォルト書式が選択されるから、接続プリンタの書式とユーザ固有書式との不適合による書式エラーの発生が回避され、ユーザの意志に近い書式で常に起動が行われる。

【0058】取得したユーザ固有書式が接続プリンタの書式を満足すると(ステップS32)、ユーザ固有書式で文書処理が新規に起動される(ステップS36)。

【0059】

【発明の効果】以上に説明したように、請求項1記載の文書処理装置によれば、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が有と判定されると、前記ユーザ固有書式を選択し、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が無と判定されると、印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を選択するから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなく常に起動をすることができる。

【0060】請求項2記載の文書処理装置によれば、デフォルト書式が印字装置のすべてにおける規定書式を満足するように設定されているから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラー

を発生することなく常に起動をすることができる。

【0061】請求項3記載の文書処理装置によれば、デフォルト書式が印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されているから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなく使用環境に即して常に起動をすることができる。

【0062】請求項4記載の文書処理装置によれば、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が無と判定すると、前記ユーザ固有書式の書式エラー発生を招く情報をデフォルト書式の書式エラー発生を回避する情報に入れ替えることによって変更デフォルト書式を作成するから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなくユーザ固有書式にできる限り近い書式で常に起動をすることができる。

【0063】請求項5記載の文書処理装置によれば、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が無と判定されると、全ての印字装置の規定書式を満足する第1のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている複数の第2のデフォルト書式の内のいずれか一方を指定することによってこの指定されたデフォルト書式が選択されるから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなくユーザの意志に近い書式で常に起動をすることができる。

【0064】請求項6記載の文書処理装置の起動方法によれば、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が有と判定されると、前記ユーザ固有書式を選択し、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が無と判定されると、印字装置の規定書式を満足するように設定されているデフォルト書式を選択するから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなく常に起動をすることができる。

【0065】請求項7記載の文書処理装置の起動方法によれば、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が無と判定すると、前記ユーザ固有書式の書式エラー原因となる情報をデフォルト書式の書式エラーを回避する情報に入れ替えることによって、変更デフォルト書式を作成するから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなくユーザ固有書式にできる限り近い書式で常に起動をすることができる。

【0066】請求項8記載の文書処理装置の起動方法によれば、ユーザ固有書式と接続された印字装置の規定書式との適合性が無と判定されると、全ての印字装置の規定書式を満足する第1のデフォルト書式および前記印字装置毎にその規定書式を満足するように設定されている複数の第2のデフォルト書式の内のいずれか一方を指定

することによってこの指定されたデフォルト書式が選択されるから、ユーザ固有書式と異なる規定書式を有する印字装置の接続時に、書式エラーを発生することなくユーザの意志に近い書式で常に起動をすることができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の文書処理装置の一実施例の構成を示すブロック図である。

【図2】図1の文書処理装置に用いられているキーボードのキー配置を概略的に示す図である。

【図3】図1の文書処理装置とそれに接続されるレーザプリンタとのダイアログを表す画面例を示す図である。

【図4】図1の文書処理装置とそれに接続されるB Jプリンタとのダイアログを表す画面例を示す図である。

【図5】図1の文書処理装置に用いられている各デフォルト書式を示す図である。

【図6】図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて全プリンタプリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明するためのフローチャートである。

【図7】図1の文書処理装置に接続されるプリンタに対する書式の選択を説明するための図である。

【図8】図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて接続プリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明するためのフローチャートである。

【図9】図1の文書処理装置に接続されるプリンタに対する書式の選択を説明するための図である。

【図10】図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式の情報を接続プリンタプリンタの書式を許容する情報に代えることによって起動する方法を説明するためのフローチャートである。

【図11】図1の文書処理装置に接続されるプリンタに対する書式の選択を説明するための図である。

【図12】図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて接続プリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法を説明するためのフローチャートである。

【図13】図1の文書処理装置の起動時エラーにおける質問アラートを表示画面例を示す図である。

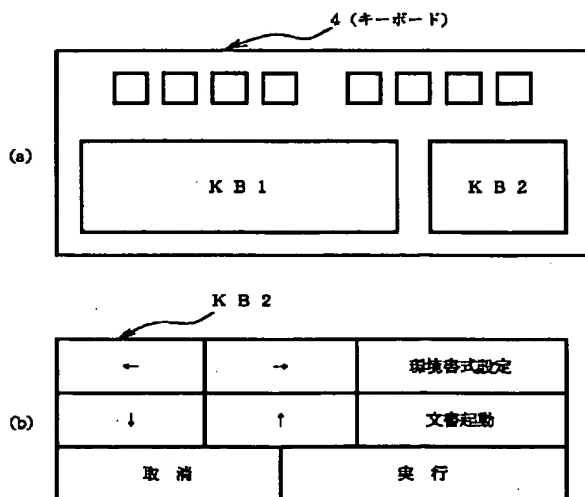
【図14】図1の文書処理装置をエラー発生を伴うユーザ固有書式に代えて全プリンタプリンタを許容するデフォルト書式で起動する方法における書式の適合性に対する判定を説明するためのフローチャートである。

【図15】図1に文書処理装置に接続されるプリンタ固有のデータ構造を示す図である。

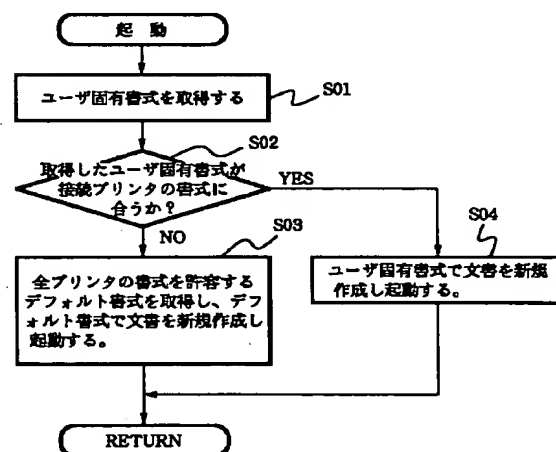
#### 【符号の説明】

- 1 CPU
- 2 ROM
- 3 RAM
- 4 キーボード
- 9 印字機構
- 10 印字コントローラ
- 20 文書処理装置
- 21 プリンタ

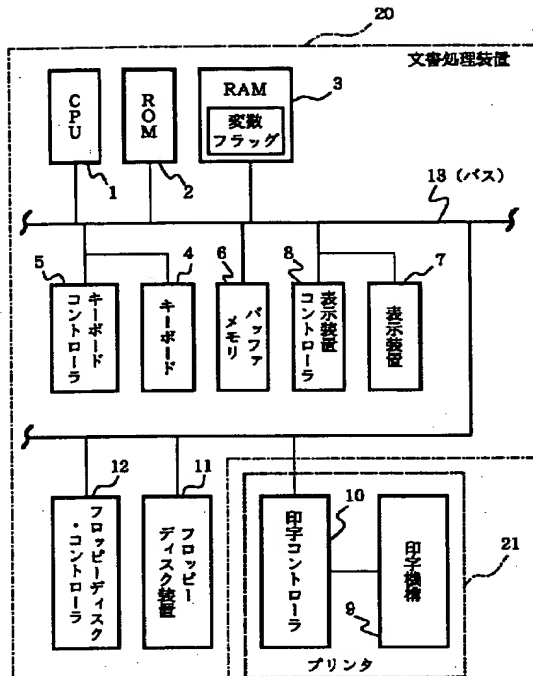
【図2】



【図6】



【図 1】



【図 3】

環境保存	
書式設定	
<input type="checkbox"/> 用紙サイズ	<input checked="" type="checkbox"/> A4 <input type="checkbox"/> A5 <input type="checkbox"/> B4 <input type="checkbox"/> B5 <input type="checkbox"/> A3 <input type="checkbox"/> 8判
<input type="checkbox"/> 用紙置き方	<input checked="" type="checkbox"/> 縦置き <input type="checkbox"/> 横置き
<input type="checkbox"/> 上余白	10 mm (10~100)
<input type="checkbox"/> 下余白	10 mm (10~100)
<input type="checkbox"/> 左余白	10 mm (10~100)
<input type="checkbox"/> 右余白	10 mm (10~100)
接続プリンタ=レーザープリンタ	

【図 5】

全プリンタ（レーザープリンタとBJプリンタ）を許可するデフォルト書式

用紙サイズ=A4
用紙置き方=縦置き
上余白 = 15mm
下余白 = 15mm
左余白 = 15mm
右余白 = 15mm

(a)

接続プリンタがレーザープリンタの場合のデフォルト書式

用紙サイズ=A4
用紙置き方=縦置き
上余白 = 10mm
下余白 = 10mm
左余白 = 10mm
右余白 = 10mm

(b)

接続プリンタがBJプリンタの場合のデフォルト書式

用紙サイズ=A4
用紙置き方=縦置き
上余白 = 15mm
下余白 = 15mm
左余白 = 15mm
右余白 = 15mm

(c)

【図 4】

環境保存	
書式設定	
<input type="checkbox"/> 用紙サイズ	<input type="checkbox"/> A4 <input type="checkbox"/> A5 <input type="checkbox"/> B4 <input type="checkbox"/> B5 <input checked="" type="checkbox"/> A3 <input type="checkbox"/> 8判
<input type="checkbox"/> 用紙置き方	<input checked="" type="checkbox"/> 縦置き <input type="checkbox"/> 横置き
<input type="checkbox"/> 上余白	15 mm (15~100)
<input type="checkbox"/> 下余白	15 mm (15~100)
<input type="checkbox"/> 左余白	15 mm (15~100)
<input type="checkbox"/> 右余白	15 mm (15~100)
接続プリンタ=BJプリンタ	

【図 7】

ユーザ環境書式（レーザープリンタ）

用紙サイズ=A4
用紙置き方=縦置き
上余白= 10mm
下余白= 10mm
左余白= 10mm
右余白= 10mm

×

←

→

○

全プリンタを許可するデフォルト書式

用紙サイズ=A4
用紙置き方=縦置き
上余白= 15mm
下余白= 15mm
左余白= 15mm
右余白= 15mm

←

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

→

○

【図 13】

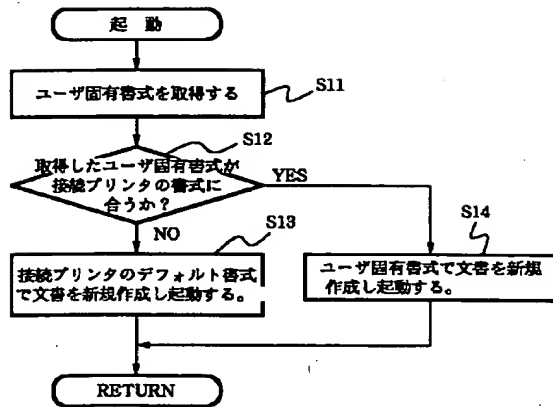
起動エラー時の質問アラート

ユーザ環境書式が現在接続されているプリンタの許可範囲を超えています。  
全プリンタの書式を許可するデフォルト書式で起動する場合は実行キーを押してください。  
接続プリンタ許可するデフォルト書式で起動する場合は取消キーを押してください。

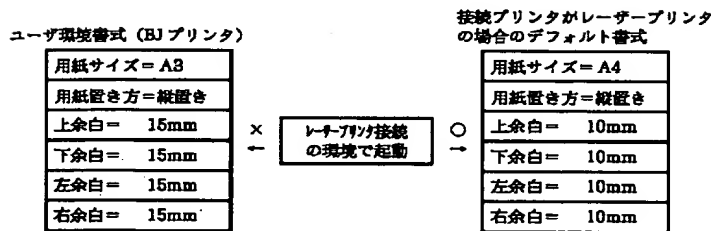
[取消]

[実行]

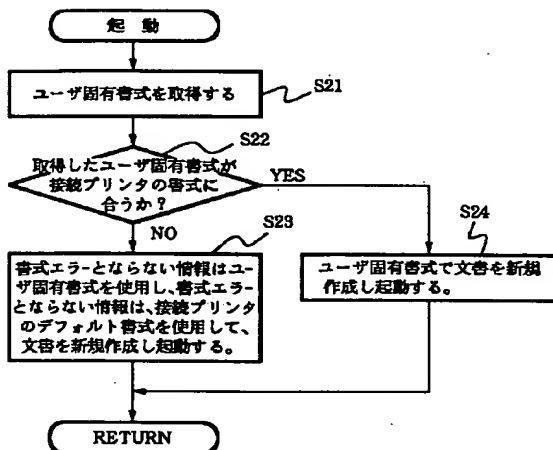
【図 8】



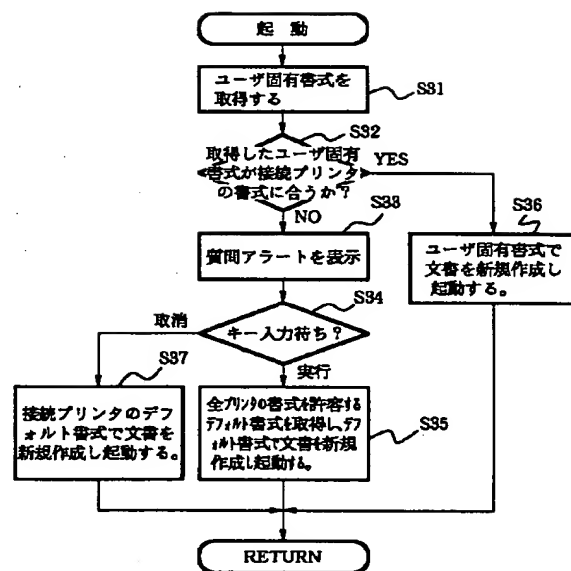
【図 9】



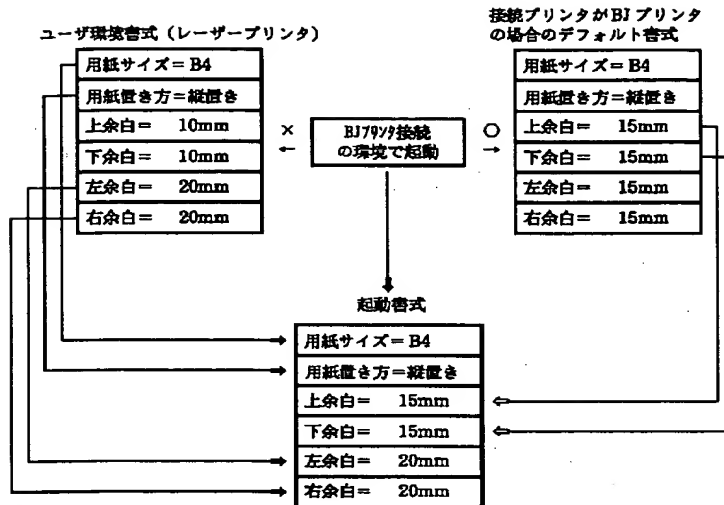
【図 10】



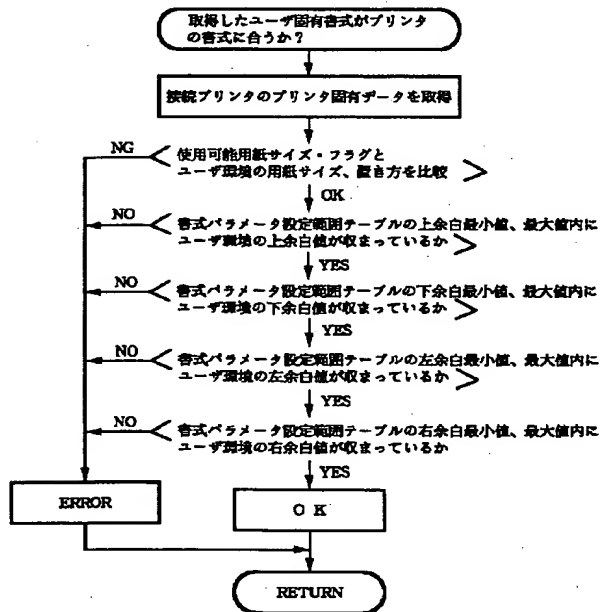
【図 12】



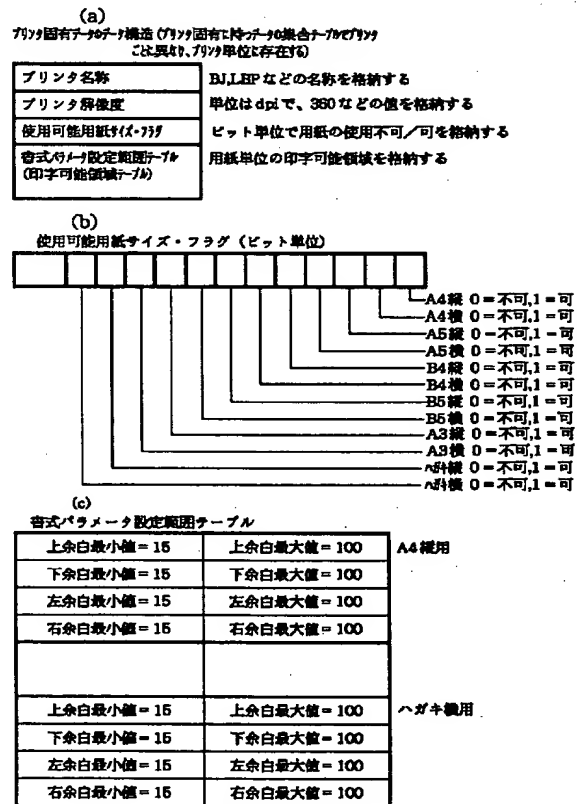
【図11】



【図14】



【図15】



**JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

---

**CLAIMS**

---

**[Claim(s)]**

[Claim 1] In document processing system equipment connectable with two or more printers which have a mutually different convention format A user proper format maintenance means to hold the user proper format set up in the environment of a user proper, A default format maintenance means to hold the default format set up so that the convention format of said printer may be satisfied, A judgment means to judge the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format, A selection means to choose said user proper format when the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\*, and to choose said default format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], Document processing system equipment characterized by having the starting means which starts with the format which said selection means chose.

[Claim 2] Said default format is document processing system equipment according to claim 1 characterized by being set up so that the convention format in said all printers may be satisfied.

[Claim 3] Said default format is document processing system equipment according to claim 1 characterized by being set up so that the convention format may be satisfied for said every printer.

[Claim 4] In document processing system equipment connectable with two or more printers which have a mutually different convention format A user proper format maintenance means to hold the user proper format set up in the environment of a user proper, A default format maintenance means to hold the default format set up so that the convention format of said printer may be satisfied, When the judgment result of a judgment means to judge the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format, and said judgment means shows nothing [ compatibility ], A formatting means to create modification default format by changing the information which causes format error generating of said user proper format to the information which avoids the format error of said default format, A selection means to choose said user proper format when the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\*, and to choose said modification default format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], Document processing system equipment characterized by having the starting means which starts with the format chosen with said selection means.

[Claim 5] In document processing system equipment connectable with two or more printers which have a mutually different convention format A user proper format maintenance means to hold the user proper format set up in the environment of a user proper, A default format maintenance means to hold the 2nd default format set up so that the convention format may be satisfied for every 1st default format set up

so that the convention format in said all printers may be satisfied, and said printer, A judgment means to judge the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format, An assignment means to specify any one default format in the 1st [ which is held at said default format maintenance means ], and 2nd default format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* , said user proper format is chosen. A selection means to choose any one default format in said 1st and 2nd default format specified with said assignment means when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], Document processing system equipment characterized by having the starting means which starts with the format which said selection means chose.

[Claim 6] In the starting approach of document processing system equipment connectable with two or more printers which have a mutually different convention format The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format of said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* with a selection means, said user proper format is chosen. The starting approach of the document processing system equipment characterized by starting with the format which chose said default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[Claim 7] In the starting approach of document processing system equipment connectable with two or more printers which have a mutually different convention format The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format of said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. Modification default format is created by changing the information which causes format error generating of said user proper format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ] with a formatting means to the information which avoids format error generating of said default format. When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* with a selection means, said user proper format is chosen. The starting approach of the document processing system equipment characterized by starting with the format which chose said modification default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[Claim 8] In the starting approach of document processing system equipment connectable with two or more printers which have a mutually different convention format The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The 2nd default format set up so that the convention format may be satisfied for every 1st default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format in said all printers, and said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means at the time of starting is judged. Any one default format in the 1st [ which is held at said default format maintenance means when the judgment result of said judgment means shows nothing / compatibility / with an assignment means ], and 2nd default



format is specified. When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* with a selection means, said user proper format is chosen. The starting approach of the document processing system equipment characterized by starting with the format which chose any one default format in said 1st and 2nd default format specified with said assignment means when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

---

## DETAILED DESCRIPTION

---

### [Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to document processing system equipment connectable with two or more printers of a mutually different form.

[0002]

[Description of the Prior Art] Conventionally, two or more printer connection which has a mutually different convention format as document processing system equipment is possible, and there are some which are started with the user proper format created in a user's proper environment.

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, with conventional document processing system equipment, when it has the convention format with which the connection printer at the time of user proper formatting differs from the printer which it is going to start now mutually, it cannot start by a format error occurring by the difference between the convention format of the printer which it is going to start, and user proper format.

[0004] The purpose of this invention is to offer the document processing system equipment which can start without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

[0005]

[Means for Solving the Problem] In the document processing system equipment which can connect invention according to claim 1 to two or more printers which have a mutually different convention format A user proper format maintenance means to hold the user proper format set up in the environment of a user proper, A default format maintenance means to hold the default format set up so that the convention format of said printer may be satisfied, A judgment means to judge the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format, It is characterized by having a selection means to choose said user proper format when the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* , and to choose said default format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], and the starting means which starts with the format which said selection means chose.

[0006] Invention according to claim 2 is characterized by setting up said default format so that the convention format in said all printers may be satisfied in document processing system equipment according to claim 1.

[0007] Invention according to claim 3 is characterized by setting up said default format so that the convention format may be satisfied for said every printer in document processing system equipment

according to claim 1.

[0008] In the document processing system equipment which can connect invention according to claim 4 to two or more printers which have a mutually different convention format A user proper format maintenance means to hold the user proper format set up in the environment of a user proper, A default format maintenance means to hold the default format set up so that the convention format of said printer may be satisfied, When the judgment result of a judgment means to judge the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format, and said judgment means shows nothing [ compatibility ], By changing the information which causes format error generating of said user proper format to the information which avoids format error generating of said default format When the judgment result of a formatting means to create modification default format, and said judgment means shows \*\*\*\*\*, said user proper format is chosen. It is characterized by having a selection means to choose said modification default format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], and the starting means which starts with the format chosen with said selection means.

[0009] In the document processing system equipment which can connect invention according to claim 5 to two or more printers which have a mutually different convention format A user proper format maintenance means to hold the user proper format set up in the environment of a user proper, A default format maintenance means to hold two or more 2nd default format set up so that the convention format may be satisfied for every 1st default format set up so that the convention format in said all printers may be satisfied, and said printer, A judgment means to judge the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format, An assignment means to specify either of the 1st [ which is held at said default format maintenance means ], and 2nd default format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\*, said user proper format is chosen. It is characterized by having a selection means to choose either of said 1st and 2nd default format specified with said assignment means when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ], and the starting means which starts with the format which said selection means chose.

[0010] In the starting approach of the document processing system equipment which can connect invention according to claim 6 to two or more printers which have a mutually different convention format The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format of said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. It is characterized by starting with the format which chose said user proper format when the judgment result of said judgment means showed \*\*\*\*\* with a selection means, chose said default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0011] In the starting approach of the document processing system equipment which can connect invention according to claim 7 to two or more printers which have a mutually different convention format The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up like is held. a default format maintenance means -- the

convention format of said printer -- satisfactory \*\* -- The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. Modification default format is created by changing the information included in said user proper format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ] with a formatting means to the information included in said default format. It is characterized by starting with the format which chose said user proper format when the judgment result of said judgment means showed \*\*\*\*\* with a selection means, chose said modification default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0012] In the starting approach of the document processing system equipment which can connect invention according to claim 8 to two or more printers which have a mutually different convention format The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. Two or more 2nd default format set up so that the convention format may be satisfied for every 1st default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format in said all printers, and said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. Any one default format in the 1st [ which is held at said default format maintenance means when the judgment result of said judgment means shows nothing / compatibility / with an assignment means ], and 2nd default format is specified. When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* with a selection means, said user proper format is chosen. It is characterized by starting with the format which chose any one default format in said 1st and 2nd default format specified with said assignment means when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0013]

[Function] With document processing system equipment according to claim 1, the user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format of said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. It starts with the format which chose said user proper format when the judgment result of said judgment means showed \*\*\*\*\* with a selection means, chose said default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0014] It is set up as satisfied with document processing system equipment according to claim 2 in default format of the convention format in said all printers.

[0015] It is set up as satisfied [ for said every printer ] with document processing system equipment according to claim 3 in default format of the convention format.

[0016] With document processing system equipment according to claim 4, the user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up like is held. a default format maintenance means -- the convention format of said printer -- satisfactory \*\* -- When the existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged and the judgment result of

said judgment means shows nothing [ compatibility ] with a formatting means, Modification default format is created by changing the information which causes format error generating of said user proper format to the information which avoids format error generating of said default format. It starts with the format which chose said user proper format when the judgment result of said judgment means showed \*\*\*\*\* with a selection means, chose said modification default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0017] With document processing system equipment according to claim 5, the user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The 2nd default format set up so that the convention format may be satisfied for every 1st default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format in said all printers, and said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. Any one default format in the 1st [ which is held at said default format maintenance means when the judgment result of said judgment means shows nothing / compatibility / with an assignment means ], and 2nd default format is specified. When said user proper format is chosen when the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* with a selection means, and the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ] It starts with the format which chose any one default format in said 1st and 2nd default format specified with said assignment means, and said selection means chose with the starting means.

[0018] By the starting approach of document processing system equipment according to claim 6 The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format of a printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. It starts with the format which chose said user proper format when the judgment result of said judgment means showed \*\*\*\*\* with a selection means, chose said default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0019] By the starting approach of document processing system equipment according to claim 7 The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper is held. The default format set up like is held. a default format maintenance means -- the convention format of said printer -- satisfactory \*\* -- The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. Modification default format is created by changing the information which causes format error generating of said user proper format when the judgment result of said judgment means shows nothing [ compatibility ] with a formatting means to the information which avoids format error generating of said default format. It starts with the format which chose said user proper format when the judgment result of said judgment means showed \*\*\*\*\* with a selection means, chose said modification default format when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0020] By the starting approach of document processing system equipment according to claim 8 The user proper format set as the user proper format maintenance means in the environment of a user proper

is held. The 2nd default format set up so that the convention format may be satisfied for every 1st default format set up so that it may be satisfied with a default format maintenance means of the convention format in said all printers, and said printer is held. The existence of compatibility with the convention format of the printer connected with said user proper format with the judgment means is judged. Any one default format in the 1st [ which is held with the assignment means at said default format maintenance means ] and 2nd default format is specified. When the judgment result of said judgment means shows \*\*\*\*\* with a selection means, said user proper format is chosen. It starts with the format which chose any one default format in said 1st and 2nd default format specified with said assignment means when the judgment result of said judgment means showed nothing [ compatibility ], and said selection means chose with the starting means.

[0021]

[Example] Below, it explains, referring to drawing about the example of this invention.

[0022] The block diagram in which drawing 1 shows the configuration of one example of the document processing system equipment of this invention, drawing showing roughly key arrangement of the keyboard with which drawing 2 is used for the document processing system equipment of drawing 1 , and drawing 15 are drawings showing the DS of the printer proper connected to document processing system equipment at drawing 1 .

[0023] Document processing system equipment is equipped with CPU1 which performs operation for document starting processing, environmental-information creation processing, a character manipulation, etc., logical decision, etc. based on the control program stored in ROM2 as shown in drawing 1 .

[0024] The various control procedures which CPU1 performs with the control program to various processings, such as screen-display processing, document starting processing, and environmental-information creation processing, are stored in ROM2.

[0025] When the control program or control procedure stored in ROM2 by CPU1 is performed, RAM3 is used as work-piece memory which memorizes temporarily the various data in the operation of CPU1, and logical decision.

[0026] Directions are given to CPU1 from a keyboard 4. A keyboard 4 has the function key group KB2 in which two or more function keys for instructing activation of migration of cursor, formatting processing, and starting to be the letter-key group KB1 used for the input of an alphabetic character, a figure, a notation, etc. are formed, as shown in drawing 2 (a). The letter-key group KB1 has the keyboard layout of JIS, and the hiragana input by the kana key and the kanji input by the kana-kanji conversion function are performed. Four cursor movement keys "<-" and "->" which direct migration of cursor in the function key group KB2 as shown in drawing 2 (b), "\*\*\*", and "\*\*\*", The "environmental formatting" key for starting environmental formatting, and the "environmental preservation" key for saving the user format environment set up after predetermined formatting (not shown), There are a "document starting" key for starting a document edit display from system activation status, a "graphic form starting" key (not shown) for starting a graphic form edit display, an "activation" key for directing activation of actuation, and a "cancellation" key for directing cancellation of actuation.

[0027] Key-code-conversion processing (conversion to an internal code) to the input symbol from a keyboard 4 is performed by the keyboard controller 5.

[0028] The keycode inputted from the keyboard 4 is stored in the buffer memory 6 used for document

preparation and its edit as a character code (character code).

[0029] The alphabetic character corresponding to the keycode inputted from the keyboard 4, a formula, etc. are displayed on the predetermined location on the screen of a display 7. In this example, although a display 7 consists of a liquid crystal display, it can replace with this, and the display which consists of a cathode-ray tube can also be used.

[0030] Driving a display 7 by the display controller 8, the display controller 8 performs the point to point control to the screen top of a character string to display on the location of cursor, and the display control for displaying an alphabetic character, a notation, etc. by changing an input-statement character code into a dot pattern, referring to an internal character generator.

[0031] The document drawn up on the screen of a display 7 is printed by the printer 21. A printer 21 has the printing mechanism 9 and the printing controller 10 for printing a document. The printing controller 10 analyzes alphabetic data, control data, etc. which were outputted through the bus 13 from CPU1, and drives a printing mechanism 9 based on the result of the analysis. As shown in drawing 15, the DS of the data of its proper is set to the printer 21. The DS of this printer proper data consists of a printer name, printer resolution, an usable paper-size flag, and a format parameter setup range table, as shown in drawing 15 (a). As shown in drawing 15 (b), the flag which shows usable existence for every paper size is described by the usable paper-size flag. As shown in a format parameter setup range table at drawing 15 (c), the max and the minimum value of an upper margin, the max and the minimum value of a bottom margin, the max and the minimum value of a left margin, and the max and the minimum value of a right margin are described for every usable form, respectively.

[0032] The document drawn up on the screen of an indicating equipment 7 is saved in a floppy disk with a floppy disk drive unit 11. A floppy disk drive unit 11 is driven by the floppy disk controller 12, and the document preservation to a floppy disk and a document call are performed.

[0033] Next, it explains, referring to drawing about the formatting dialog to each printer connected to the document processing system equipment 20 of this example. Drawing showing the example of a screen as which drawing 3 expresses a dialog with the laser beam printer connected with the document processing system equipment of drawing 1 at it, and drawing 4 are drawings showing the example of a screen showing a dialog with BJ printer connected with the document processing system equipment of drawing 1 at it.

[0034] When the document processing system equipment 20 of this example is connected to the printer 21 which consists of a laser beam printer, as shown in drawing 3, the dialog to a printer 21 is displayed on the screen of a display 7. The form name of the printer in which the form of the bottom margin which shows the unprintable area of the upper margin which shows the unprintable area of a way and the form upper part, and the form lower part, the left margin which shows the unprintable area of a form left part, the right margin which shows the unprintable area of the form right part, and a connection printer is shown is displayed every [ which shows how to place the paper size which shows the size of the form which prints to the display screen of this dialog, and the form to print ] form. In addition, in a laser beam printer, since the paper size of A3 cannot be used, an ANRAITO indication of the "A3" item of a paper size is given. Moreover, each margin of an upper margin, a bottom margin, a left margin, and a right margin is set as arbitration by within the limits from 10mm to 100mm, and it is determined based on the specification of a laser beam printer 10mm which is the minimum value. Each above-mentioned

data is registered into a floppy disk by actuation of the "environmental preservation" softkey prepared in the screen upper part.

[0035] When the document processing system equipment 20 of this example is connected to the printer 21 which consists of an ink jet printer (henceforth BJ printer), as shown in drawing 4, the dialog to a printer 21 is displayed on the screen of a display 7. A way, an upper margin, a bottom margin, a left margin, a right margin, and the form name of a printer are displayed on the display screen of this dialog a paper size and every form like a dialog with a laser beam printer. In addition, since the paper size of A3 is usable, highlighting of the "A3" item of a paper size is carried out. Moreover, each margin of an upper margin, a bottom margin, a left margin, and a right margin is set as arbitration by within the limits from 15mm to 100mm, and since the printable area is narrow as compared with the printable area of a laser beam printer, the minimum value of each margin is set as 15mm. Each above-mentioned data is registered into a floppy disk by actuation of the "environmental preservation" softkey prepared in the screen upper part.

[0036] Next, it explains, referring to drawing about the example of the default format used for the document processing system equipment of this example. Drawing 5 is drawing showing each default format used for the document processing system equipment of drawing 1.

[0037] As information on each default format, as shown in drawing 5, a "paper size", "it being a way every form", the "upper margin", the "bottom margin", the "left margin", and the "right margin" are used. Each default format is stored in ROM2.

[0038] For example, with the default format corresponding to all printers, such as a laser beam printer and BJ printer, as shown in drawing 5 R> 5 (a), a "left margin" is set as 15mm and the "right margin" is set as 15mm for "an "upper margin" is [ paper-size ] "Shimo margin to 15mm longitudinally in A4 for "it is a way every form"" by 15mm, respectively.

[0039] With the default format corresponding to a laser beam printer, as shown in drawing 5 (b), a "left margin" is set as 10mm and the "right margin" is set as 10mm for "an "upper margin" is [ paper-size ] "Shimo margin to 10mm longitudinally in A4 for "it is a way every form"" by 10mm, respectively.

[0040] With the default format corresponding to BJ printer, as shown in drawing 5 (c), a "left margin" is set as 15mm and the "right margin" is set as 15mm for "an "upper margin" is [ paper-size ] "Shimo margin to 15mm longitudinally in A4 for "it is a way every form"" by 15mm, respectively.

[0041] Next, it explains, referring to drawing about the starting approach of the document processing system equipment of this example.

[0042] First, how to start with the default format which replaces the document processing system equipment 20 of this example with the user proper format accompanied by error generating, and permits the format of all printers is explained. The flow chart for explaining how starting with the default format which drawing 6 replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits all printer printers, Drawing for drawing 7 to explain selection of the format to the printer connected to the document processing system equipment of drawing 1, Drawing 14 is a flow chart for explaining the judgment to the compatibility of the format in the approach of starting with the default format which replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits all printer printers.

[0043] At the time of starting, as shown in drawing 6 , the user proper format set up beforehand is acquired first (step S01). It is judged whether the format of the printer by which current connection of the acquired user proper format is made is satisfied (step S02). In this judgment, each information on the printer format by which current connection is made with each information on user proper format is compared, and compatibility with the printer format by which current connection is made with user proper format from the result of this comparison is judged. As shown in drawing 1414 , it is specifically based on user proper format and the printer proper data of the acquired connection printer. The paper size of an usable paper-size flag and a user environment, the comparison with how to place, The judgment of whether the upper margin value of a user environment is settled in the upper margin minimum value and maximum of a format parameter setup range table, The judgment of whether the bottom margin value of a user environment is settled in the bottom margin minimum value of a format parameter setup range table, and maximum, The judgment of whether the left margin value of a user environment is settled in the left margin minimum value and maximum of a format parameter setup range table, It judges one by one whether the right margin value of a user environment is settled in the right margin minimum value and maximum of a format parameter setup range table, and the compatibility of format is judged based on the result.

[0044] If the acquired user proper format does not satisfy the format of a connection printer, the default format which permits the format of all printers will be chosen, and word processing will be newly started with this default format (step S03). For example, when BJ printer starts the document processing system equipment 20 with which the user proper form information created when the printer 21 which consists of a laser beam printer was connected to ROM2, as shown in drawing 7 is stored in the condition of having connected, As shown in drawing 7 , format selection for avoiding generating, the starting error, i.e., the format error, by the user environmental format showing laser beam printer format, is performed, and the default format which permits the format of all printers is chosen. Therefore, generating, the starting error, i.e., the format error, by the user environmental format showing laser beam printer format, is avoided, and it can always start normally.

[0045] On the other hand, satisfaction of the format of a connection printer of the acquired user proper format starts word processing newly with user proper format (step S04).

[0046] Next, how to start with the default format which replaces the document processing system equipment 20 of this example with the user proper format accompanied by error generating, and permits a connection printer is explained. The flow chart for explaining how starting with the default format which drawing 8 replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits a connection printer, and drawing 9 are drawings for explaining selection of the format to the printer connected to the document processing system equipment of drawing 1 R> 1.

[0047] At the time of starting, as shown in drawing 8 , user proper format is acquired first (step S11). It is judged whether the format of the printer by which current connection of the acquired user proper format is made is satisfied (step S12).

[0048] If the acquired user proper format does not satisfy the format of a connection printer, the default format which permits the format of a connection printer will be chosen, and word processing will be newly started with this default format (step S13). For example, when starting in the condition that the



document processing system equipment 20 with which BJ printer form information is stored is connected to ROM2 in the laser beam printer, as shown in drawing 9 , format selection for avoiding generating, the starting error, i.e., the format error, by the user environmental format showing BJ printer format, is performed, and the default format which permits laser beam printer format is chosen. Therefore, generating, the starting error, i.e., the format error, by the user environmental format showing BJ printer format, can be avoided, and it can be based on an operating environment, and can always start normally.

[0049] On the other hand, satisfaction of the format of a connection printer of the acquired user proper format starts word processing newly with user proper format (step S14).

[0050] Next, by replacing the information on the user proper format accompanied by error generating with the information which permits the format of a connection printer printer explains how to start document processing system equipment 20. The flow chart for explaining how starting, when drawing 10 replaces the information on the user proper format accompanied by error generating for the document processing system equipment of drawing 1 with the information which permits the format of a connection printer printer, and drawing 11 are drawings for explaining selection of the format to each printer connected to the document processing system equipment of drawing 1 .

[0051] At the time of starting, as shown in drawing 10 , user proper format is acquired first (step S21). It is judged whether the format of the printer by which current connection of the acquired user proper format is made is satisfied (step S22). In this judgment, each information which shows the printer format by which current connection is made with each information which shows user proper format is compared, and compatibility with the printer format by which current connection is made with user proper format from the result is judged to this comparison. The information which shows each format, a "paper size", specifically "it being a way every form", an "upper margin", a "bottom margin", a "left margin", and a "right margin" are compared mutually, and the compatibility of format is judged.

[0052] If the acquired user proper format does not satisfy the format of a connection printer, the information on the user proper format accompanied by error generating will be replaced with the information which permits the format of a connection printer, and the information on user proper format without error generating will be held. A new starting format is created for such information, and word processing is newly started with this created format (step S23). For example, when BJ printer starts the document processing system equipment 20 with which laser beam printer form information is stored in ROM2 in the condition of connecting, as it is shown in drawing 11 , format selection for avoiding generating, the starting error, i.e., the format error, by the user environmental format showing laser beam printer format, is performed. In this format selection, the information which causes [ of a format error ] generating in laser beam printer form information is extracted referring to BJ printer format, and this extracted information is rewritten to the information in which format error evasion is possible. Although information, such as a "paper size" of the laser beam printer format created in the environment of a user proper, specifically "it being a way every form", a "left margin", and a "right margin", permits BJ printer format, the information on an "upper margin" and a "bottom margin" is changed into the information on BJ printer format. Therefore, generating, the starting error, i.e., the format error, by the user proper format showing BJ printer format, is avoided, it appears in user proper format as much as possible, and always normal starting is performed by near format.

[0053] On the other hand, satisfaction of the format of a connection printer of the acquired user proper format starts word processing newly with user proper format (step S24).

[0054] Next, how to start with the default format which replaced the document processing system equipment 20 of this example with the user proper format accompanied by error generating, and was chosen from two default format is explained. The flow chart for explaining how starting with the default format which drawing 12 replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits a connection printer, and drawing 13 are drawings showing the example of the display screen for the question alert in an error at the time of starting of the document processing system equipment of drawing 1 .

[0055] At the time of starting, as shown in drawing 12 , user proper format is acquired first (step S31). It is judged whether the format of the printer by which current connection of the acquired user proper format is made is satisfied (step S32). If the acquired user proper format does not satisfy the format of a connection printer, a question alert will be displayed on the screen of a display 7 (step S33). This question alert by which a screen display was carried out has exceeded the tolerance of the printer to which "user environmental format is connected now, as shown in drawing 13 . Please push an Enter key, when you permit all printers. when you start with the default format which permits a connection printer, please push an Enter key. " -- it is shown.

[0056] Subsequently, it waits for the key input by either the Enter key or the cancellation key (step S34). If an Enter key is pushed, the default format which permits the format of all printers will be chosen, and a document processing system will be newly started with this default format (step S35).

[0057] On the other hand, if a cancellation key is pressed, the default format which permits the format of a connection printer will be chosen, and a document processing system will be newly started with this default format (step S37). Therefore, if compatibility with the convention format of the airline printer connected with user proper format is judged to be nothing Since this specified default format is chosen by specifying either of the default format set up so that that format may be satisfied for every default format with which are satisfied of the format of all printers, and printer Generating of the format error by the nonconformance of the format of a connection printer and user proper format is avoided, and starting is always performed by the format near a user's volition.

[0058] Satisfaction of the format of a connection printer of the acquired user proper format starts a document processing system newly with user proper format (step S36). (step S32)

[0059]

[Effect of the Invention] If compatibility with the convention format of the printer connected with user proper format is judged to be \*\* according to document processing system equipment according to claim 1 as explained above If compatibility with the convention format of the printer which chose said user proper format and was connected with user proper format is judged to be nothing the convention format of a printer -- satisfactory \*\* -- since the default format set up like is chosen, it can always start, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

[0060] According to document processing system equipment according to claim 2, since it is set up as the convention format in all the printers satisfied in default format, it can start, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user

proper format.

[0061] According to document processing system equipment according to claim 3, since it is set up as the convention format satisfied in default format for every printer, at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format, without generating a format error, it can be based on an operating environment and can start.

[0062] If compatibility with the convention format of the printer connected with user proper format judges with nothing according to document processing system equipment according to claim 4 Since modification default format is created by changing the information which causes format error generating of said user proper format to the information which avoids format error generating of default format It can always start with the format possible nearest to user proper format, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

[0063] If compatibility with the convention format of the printer connected with user proper format is judged to be nothing according to document processing system equipment according to claim 5 Since this specified default format is chosen by specifying either of two or more 2nd default format set up so that that convention format may be satisfied for every 1st default format which satisfies the convention format of all printers, and said printer It can always start with the format near a user's volition, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

[0064] If compatibility with the convention format of the printer connected with user proper format is judged to be \*\* according to the starting approach of document processing system equipment according to claim 6 If compatibility with the convention format of the printer which chose said user proper format and was connected with user proper format is judged to be nothing Since the default format set up so that the convention format of a printer may be satisfied is chosen, it can always start, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

[0065] If compatibility with the convention format of the printer connected with user proper format judges with nothing according to the starting approach of document processing system equipment according to claim 7 By changing the information leading to [ of said user proper format ] a format error to the information which avoids the format error of default format Since modification default format is created, it can always start with the format possible nearest to user proper format, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

[0066] If compatibility with the convention format of the printer connected with user proper format is judged to be nothing according to the starting approach of document processing system equipment according to claim 8 Since this specified default format is chosen by specifying either of two or more 2nd default format set up so that that convention format may be satisfied for every 1st default format which satisfies the convention format of all printers, and said printer It can always start with the format near a user's volition, without generating a format error at the time of connection of the printer which has a different convention format from user proper format.

---

## DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

### [Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the block diagram showing the configuration of one example of the document processing system equipment of this invention.

[Drawing 2] It is drawing showing roughly key arrangement of the keyboard used for the document processing system equipment of drawing 1 .

[Drawing 3] It is drawing showing the example of a screen showing a dialog with the laser beam printer connected with the document processing system equipment of drawing 1 at it.

[Drawing 4] It is drawing showing the example of a screen showing a dialog with BJ printer connected with the document processing system equipment of drawing 1 at it.

[Drawing 5] It is drawing showing each default format used for the document processing system equipment of drawing 1 .

[Drawing 6] It is a flow chart for explaining how starting with the default format which replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits all printer printers.

[Drawing 7] It is drawing for explaining selection of the format to the printer connected to the document processing system equipment of drawing 1 .

[Drawing 8] It is a flow chart for explaining how starting with the default format which replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits a connection printer.

[Drawing 9] It is drawing for explaining selection of the format to the printer connected to the document processing system equipment of drawing 1 .

[Drawing 10] It is a flow chart for explaining how starting by replacing the information on the user proper format accompanied by error generating for the document processing system equipment of drawing 1 with the information which permits the format of a connection printer printer.

[Drawing 11] It is drawing for explaining selection of the format to the printer connected to the document processing system equipment of drawing 1 .

[Drawing 12] It is a flow chart for explaining how starting with the default format which replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits a connection printer.

[Drawing 13] It is drawing showing the example of the display screen for the question alert in an error at the time of starting of the document processing system equipment of drawing 1 .

[Drawing 14] It is a flow chart for explaining the judgment to the compatibility of the format in the approach of starting with the default format which replaces the document processing system equipment of drawing 1 with the user proper format accompanied by error generating, and permits all printer printers.

[Drawing 15] It is drawing showing the DS of the printer proper connected to document processing system equipment at drawing 1 .

### [Description of Notations]

1 CPU

2 ROM

3 RAM

4 Keyboard

9 Printing Mechanism

10 Printing Controller

20 Document Processing System Equipment

21 Printer

---

[Translation done.]